

FX NEWS PRESS

2025年
11月号

2025年11月5日発行
FXニュースプレス
(No. 227)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel : 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

「高市トレード」で円安
継続となるか

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市況情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！

詳しくはホームページをご覧ください

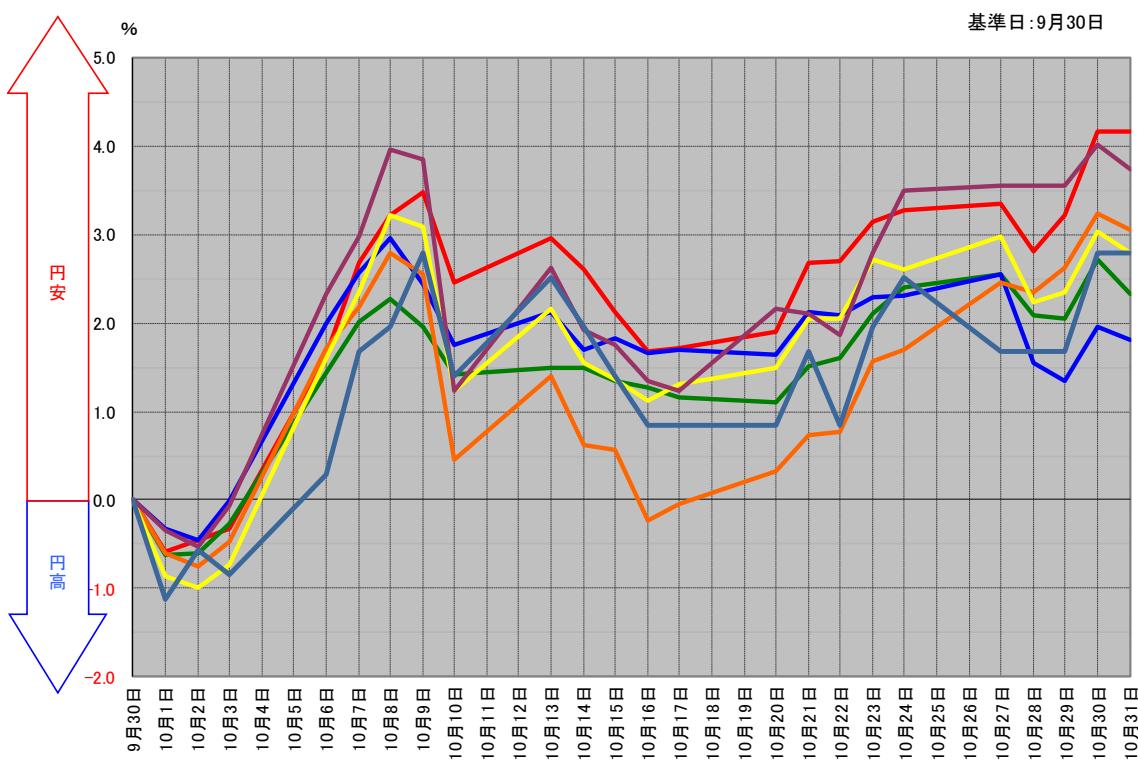
AI ゴールド 証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

10月の相場検証

米ドル円（基準値：147.95） ユーロ円（基準値：173.61） ポンド円（基準値：198.84） 豪ドル円（基準値：97.845）
 ペソ円（基準値：8.075） ランド円（基準値：8.565） トルコ円（基準値：3.57）

10月31時点評価



10月1日 米政府機関の一部閉鎖

米政府機関の一部は連邦予算の失効に伴い業務を停止。今後予定される経済指標の発表はいったん取り止めとなり、週内は注目度の高い新規失業保険申請や雇用統計などが影響を受ける見通し。先行き不透明感を嫌気してドルに売り圧力がかかり、一時146.59円と9月17日以来の安値を付けた。現時点で政府機関閉鎖による米国格付けへの短期的な影響はないとの格付け会社フィッチが明らかにしドルは下げ止まった。

10月6日 ドル円150円台回復

自民党総裁に高市氏が選出された。同氏は積極財政を掲げ、金融緩和を維持する意向とみられている。これを受け、財政悪化懸念が浮上したほか、日銀の追加利上げ観測が後退。日本時間夕刻には一時150.48円と8月1日以来約2カ月ぶりの高値を付けた。その後、円安進行は急速だったため、ポジション調整の円買いが入り、一時149.75円付近まで値を下げる場面もあったが、取引終了間際には150.40円付近まで持ち直した。

10月7日 円キャリー取引活発化

自民党の高市総裁が志向する政策により、日本の財政赤字が拡大するとの見方から円売りが加速。目先レジスタンスとして意識されていた8月1日高値150.92円を上抜けると弾みが付き、まとまった規模のオプションが観測されていた152円を突破し、一時152.04円と2月19日以来の高値まで値を上げた。市場では「円を調達通貨とするキャリー取引が復活している」との声が聞かれた。

10月14日 10月利下げ観測が強まる

米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長はこの日、全米企業エコノミスト協会の会合で講演。同氏は市場の追加利下げ観測に否定的な発言はせず、「金融政策は経済見通しやリスクバランスに基づく」と述べた。その上で、FRBの総資産を縮小する「量的引き締め」を停止する水準に関し、「今後数カ月で近づく可能性がある」と言及。また、貿易問題を巡る米中対立激化への懸念から、一時151.61円と日通し安値を更新した。

10月15日 米中貿易摩擦激化

10月NY連銀製造業景気指数が予想外に9月のマイナス圏から成長圏に改善したことを手掛かりにドル買いが先行。一時151.74円付近まで値を上げた。ただ、米通商代表部(USTR)のグリア代表は中国のレアース輸出規制を巡り、これまでの米中貿易協議を否定するものだと批判した。米株式相場の不安定な値動きが続くなど、米中対立を警戒した投資家のリスク回避姿勢が根強く、151.04円付近まで下押しした。

10月16日 米地銀の信用リスク浮上

米地銀のザイオンズ・バンコーポは融資先による不正行為を受け、近く開示する決算に損失を計上すると発表した。他の地銀も融資に絡んだ訴訟提起を明らかにしたこと、銀行業界の健全性を巡る懸念が浮上。高く始まった米国株相場が失速するとリスク回避の円買いにも拍車がかかった。また、米中貿易摩擦激化への懸念を背景にドル売りが優勢となり一時150.21円まで下落した。

10月21日 高市政権発足で円売り優勢

自民党の高市早苗総裁は21日招集の臨時国会で第104代首相に指名された。高市氏は積極財政を志向し、金融引き締めに消極的とされていることから、日銀が利上げに動きにくくなるとの観測が広がり、ニューヨーク市場に入つてからも円安・ドル高の流れが継続し、一時152.17円と日通し高値を更新。買い一巡後は、10月フィラデルフィア非製造業活動指数が予想以上に悪化し長期金利低下に伴うドル買いが後退した。

10月29日 FOMC政策金利

FRBはこの日まで開催したFOMCで、市場の予想通り0.25%の利下げを決定した。声明では「金利の追加調整に際しては、経済指標などを注意深く精査する」とし、さらなる金融緩和に含みを持たせた。パウエルFRB議長はFOMC後の記者会見で12月の利下げについて「既定路線というにはほど遠い」と発言。米利下げ継続への期待感が後退し、米長期金利の上昇とともにドル買いが広がり、一時153.06円まで値を上げた。

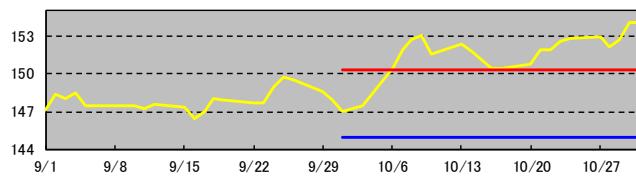
10月30日 日銀金融政策決定会合

日銀は30日まで開いた金融政策決定会合で政策金利を据え置いた。植田和男総裁は会合後の記者会見で追加利上げについては「緩和度合い調整にはもう少しデータ等確認したい」と話した。日銀が利上げを急がない姿勢を示したと受け止められたことから、円売り・ドル買いが加速した。海外市場でも円売りの流れが継続し、一時154.45円と2月13日以来の高値を付けた。

10月レビュー

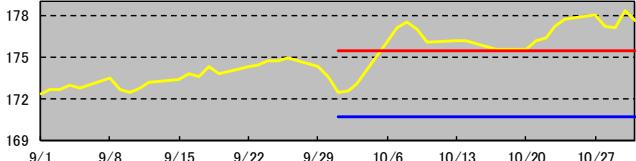
ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
145.00	150.30



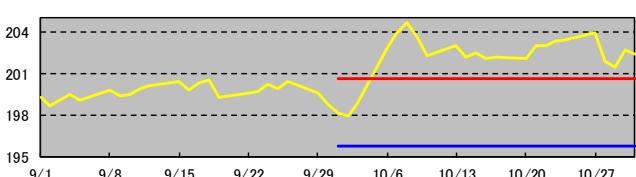
ユーロ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
170.70	175.50



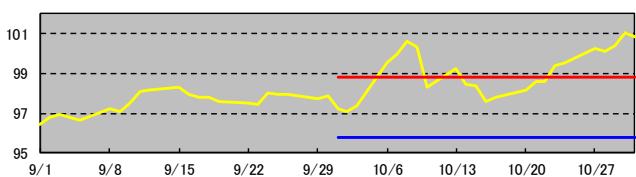
ポンド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
195.80	200.70



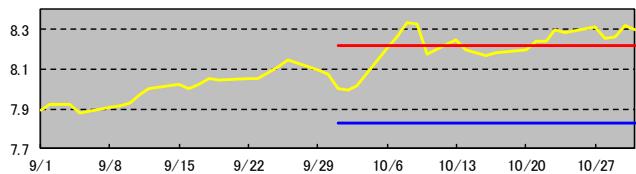
豪ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
95.80	98.80



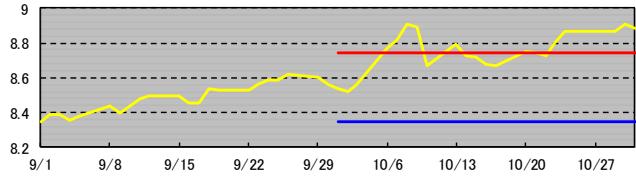
ペソ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.83	8.22



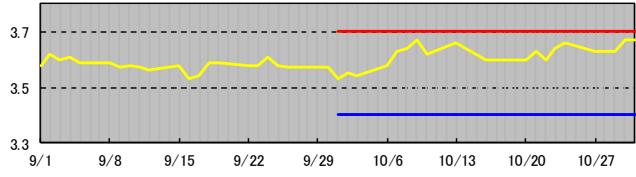
ランド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.35	8.74



トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.40	3.70



逆張り方針 評価【×】

コメント

予想レンジを上抜けた。

逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 158.20円
↓ 149.80円



2025年6月2日～2025年10月31日

米ドル/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



**メイン
シナリオ 70%**

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっていきます。21日・89日移動平均線は上昇、200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。1/14高値(158.20)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(149.81)がサポートになると予想しています。

**リスク
シナリオ 30%**

予想レンジの下限(149.80)を下抜けた場合。この場合は10/1安値(146.58)を試す展開が考えられます。

② 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/3 23:45	10月 製造業PMI	52.5	52.2	★★
11/4 0:00	10月 ISM製造業景気指数	48.7	49.1	★★
11/6 0:00	10月 ISM非製造業景気指数		52.0	★★
11/7 22:30	10月 失業率		4.30%	★★
11/13 22:30	10月 消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
11/14 22:30	10月 小売売上高(前月比)		0.60%	★★
11/14 22:30	10月 生産者物価指数(PPI)(前年比)		2.60%	★★
11/21 23:45	11月 製造業PMI		52.2	★★
11/21 23:45	11月 非製造業PMI		55.2	★★
11/26 22:30	第3四半期実質GDP(前期比年率)		3.30%	★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)

2025年6月2日～2025年10月31日
ユーロ/円 [日足]

移動平均線：- 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の71.1%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。10月の値動きから導き出した計算値(179.58)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10/3安値(172.45)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(172.40)を下抜けた場合。この場合は7/31安値(169.74)を試す展開が考えられます。

② 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/3 18:00	10月 製造業PMI	50.0	50.0	★★
11/5 19:00	9月 生産者物価指数(前年比)		-0.60%	★★
11/6 19:00	9月 小売売上高		1.00%	★★
11/11 19:00	11月 ZEW景況感指数	22.7		★★
11/13 19:00	9月 鉱工業生産指数(前年比)		1.10%	★★
11/14 19:00	第3四半期GDP(前年比)			★
11/19 19:00	10月 消費者物価指数(前年比)		2.20%	★★
11/20 0:00	11月 消費者信頼感指数		-14.2	★★
11/21 18:00	10月 製造業PMI	49.6		★★

〈相場の格言〉人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 203.90円
↓ 195.80円



2025年6月2日～2025年10月31日
ポンド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



**メイン
シナリオ 70%**

実線は、24/7/15高値(205.42)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の70.0%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。10/28高値(203.85)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(195.82)がサポートになると予想しています。

**リスク
シナリオ 30%**

予想レンジの下限(195.80)を下抜けた場合。この場合は6/3安値(192.75)を試す展開が考えられます。

② 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/3 18:30	10月 製造業PMI	49.7	49.6	★★
11/6 18:30	10月 建設業PMI		46.2	★★
11/6 21:00	英中銀政策金利		4.00%	★★
11/11 16:00	10月 失業率		4.40%	★★
11/13 16:00	第3四半期実質GDP(前年比)		0.10%	★★
11/13 16:00	10月 月次GDP(前月比)		0.1%	★★
11/19 16:00	10月 消費者物価指数(前年比)		3.80%	★★
11/19 16:00	10月 小売物価指数(前年比)		4.5%	★★
11/21 16:00	10月 小売売上高(前年比)		1.5%	★★
11/21 17:30	11月 製造業PMI		49.6	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

豪ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 102.50円
↓ 97.10円



2025年6月2日～2025年10月31日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



**メイン
シナリオ 70%**

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の72.1%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。10月の値動きから導き出した計算値(102.48)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(97.16)がサポートになると予想しています。

**リスク
シナリオ 30%**

予想レンジの下限(97.10)を下抜けた場合。この場合は200日移動平均線(95.18)を試す展開が考えられます。

② 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/4 12:30	豪中銀政策金利	3.60%	3.60%	★★★
11/6 9:30	9月貿易収支		18.25億AUD	★★
11/11 8:30	11月消費者信頼感指数(前月比)		-3.5%	★★
11/11 9:30	10月企業景況感		8.0	★★
11/13 9:30	10月失業率		4.50%	★★
11/13 9:30	10月正規雇用者数(前月比)		0.87万人	★★
11/19 8:30	10月Westpac先行指数(前月比)		-0.03%	★★★
11/26 9:30	10月消費者物価指数(前年比)		3.50%	★★

〈相場の格言〉後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 8.460円
↓ 7.990円



2025年6月2日～2025年10月31日
メキシコ/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



**メイン
シナリオ 70%**

実線は、10/10高値(8.335)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の73.3%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。24/7/26高値(8.455)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(7.995)がサポートになると予想しています。

**リスク
シナリオ 30%**

予想レンジの下限(7.990)を下抜けた場合。この場合は8/20安値(7.805)を試す展開が考えられます。

② 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/7 4:00	メキシコ中銀政策金利		7.50%	★★★
11/7 21:00	10月消費者物価指数(前年比)		3.80%	★★
11/11 21:00	9月鉱工業生産指数(前年比)		-3.60%	★★
11/21 21:00	第3四半期実質GDP(前年比)		0.00%	★★
11/27 21:00	10月貿易収支	-24億USD		★★

〈相場の格言〉逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ランド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 8.980円

↓ 8.500円



2025年6月2日～2025年10月31日

ランド/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



**メイン
シナリオ 70%**

実線は、10/9高値(8.950)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。相対力指数(RSI・14日)は買われ過ぎ水準の72.6%から下降しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。24/7/1高値(8.975)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(8.505)がサポートになると予想しています。

**リスク
シナリオ 30%**

予想レンジの下限(8.500)を下抜けた場合。この場合は9/4安値(8.320)を試す展開が考えられます。

② 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
11/7 23:30	カナダ	10月失業率		7.1%	★★
11/11 18:30	南ア	第3四半期失業率		33.20%	★★
11/17 8:50	日本	第3四半期実質GDP1次速報値		2.20%	★★
11/17 22:30	カナダ	10月消費者物価指数(前年比)		2.40%	★★
11/19 17:00	南ア	10月消費者物価指数(前年比)		3.40%	★★
11/20 22:00	南ア	南ア中銀政策金利		7.00%	★★★
11/21 8:30	日本	10月消費者物価指数		2.90%	★★
11/28 8:30	日本	10月完全失業率		2.60%	★★
11/28 22:30	カナダ	第3四半期実質GDP(前期比年率)		-1.60%	★★

〈相場の格言〉騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 3.80円
↓ 3.50円



2025年6月2日～2025年10月31日
トルコ/円 [日足]



**メイン
シナリオ 70%**

実線は、10/3安値(3.51)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日・89日移動平均線は上昇、200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。6/23高値(3.74)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(3.54)がサポートになると予想しています。

**リスク
シナリオ 30%**

予想レンジの下限(3.50)を下抜けた場合。この場合は7/24安値(3.37)を試す展開が考えられます。

② 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/3 16:00	10月製造業PMI	46.5	46.7	★★
11/3 16:00	10月消費者物価指数(前年比)	32.87%	33.29%	★★★
11/3 16:00	10月生産者物価指数(前年比)	27.00%	26.59%	★★
11/10 16:00	9月鉱工業生産指数(前年比)		7.10%	★★★
11/12 16:00	9月経常収支		54.6億USD	★★★
11/20 16:00	11月消費者信頼感指数		83.60	★★★
11/28 16:00	10月失業率		8.60%	★★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 1.1670
↓ 1.1310



2025年6月2日～2025年10月31日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。10月の値動きから導き出した計算値(1.1668)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、200日移動平均線(1.1312)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1310)を下抜けた場合。この場合は5/19安値(1.1176)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
24年	11月	5,464円	3,995円	7,115円	3,203円	6,378円	4,857円	896円	-12.14ドル
	12月	6,885円	4,858円	9,366円	3,772円	7,845円	5,755円	1,212円	-16.18ドル
25年	1月	5,517円	3,906円	7,412円	3,273円	5,880円	4,836円	1,060円	-12.48ドル
	2月	4,893円	3,073円	6,297円	2,842円	5,139円	4,253円	928円	-13.64ドル
	3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	10月	5,336円	2,642円	6,841円	2,882円	5,318円	4,681円	779円	-24.19ドル
計		62,798円	36,460円	81,937円	34,935円	65,474円	53,652円	11,347円	-229.43ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買え(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



AI ゴールド 証券

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いずれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円(税込)。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,460円～81,200円(2025年11月3日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所 : 東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL : 03-6861-8181(直通) E-mail : kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員